

~~各産地の状況について~~

先週のニュースでお伝えしているとおおり、様々な天候不順により全国の生産者からの出荷量が激減しています。その状況についてお知らせします。

【全体】

長雨と日照不足の影響を受けて、花が咲いても花粉が飛ばない事で実が成らなかったり、土が乾かない事から根が腐り始めたりという事が全ての産地、作物で共通して起こっている状況です。そんな状況に加えて、この間の豪雨と暴風により更に悪い状況になっており、一部の品目ではとどめを刺された様な状況です。

【島原自然塾】（ゴーヤ・かぼちゃ）

- ・ゴーヤ：日照不足により花が咲かない状況です。その為収穫量も減少しています。天気が良くなれば回復してくる見込みです。
- ・かぼちゃ：予定通りの出荷となっており、終了時期となりました。

【伊賀有機】（モロヘイヤ・エンツアイ・ツルムラサキ・きゅうり・ピーマン・なすび・ズッキーニ・大葉）

- ・ズッキーニ：長雨により受粉が進まず収穫量が減っています。また強風により折れてしまい全滅した畑もあります。
- ・オクラ：長雨により受粉が進まず収穫量が減っています。
- ・きゅうり：長雨により根が弱ったり強風により実がこすれたりして収穫量が減少しています。
- ・ピーマン：6月の暑さにより苗が焼ける等、苗づくりが上手く進まなかったところに長雨の影響を受け、収穫量が減少しています。

【山本農園 G】（きゅうり）

- ・きゅうり：今年は順調な作柄でスタートしましたが、7月初旬の大雨と強風で畝が倒されてしまいました。その後、雨が続いた為に収穫量も減少しそのまま終了となりました。現在2作目のきゅうりが順調に生育しています。

【白州】（きゅうり・どじょうインゲン・大葉・ズッキーニ・長なす・水なす・米なす、ししとう・ピーマン）

- ・ズッキーニ：これから収穫量が増えるという時に大雨と強風で全滅しました。収穫量は予定の2割と悲惨な状況です。
- ・ナス類：例年よりもアブラムシの被害が多く、長ナスは全滅、水なすや米ナスは猿の被害が増加しています。週を追う事に出荷量は増えてきますが、例年よりも少なくなる見込みです。
- ・ピーマン・シシトウ：天候が悪く作付けが遅れた為に収穫も遅れています。お天気の回復と共に出荷が始まります。

【とさやま】（ニラ・かぼちゃ）

- ・ニラ：長雨の影響でズルケが出てきており出荷量が減少しています。お天気の回復と共に出荷量は増える見込みです。
- ・かぼちゃ：出荷が始まりました。予定通りの収穫となっています。

【水の子】（ベビーリーフ・姫ごぼう）

- ・ベビーリーフ：日照不足により収穫量が減少しています。お天気が回復してくればそれに合わせて収穫量も戻る見込みです。
- ・姫ごぼう：例年よりも良い作柄です。雨が降ると収穫ができないのですが、できるだけ出荷したいという生産者の意向で計画以上の出荷量となっています。

【望月農園】（きゅうり）

- ・きゅうり：今年は虫の被害が多く、例年よりも悪い作柄であった所に、大雨と強風でさらにダメージを受け収穫量が減っています。収穫期の終盤となっており、お盆前には終了となりそうです。